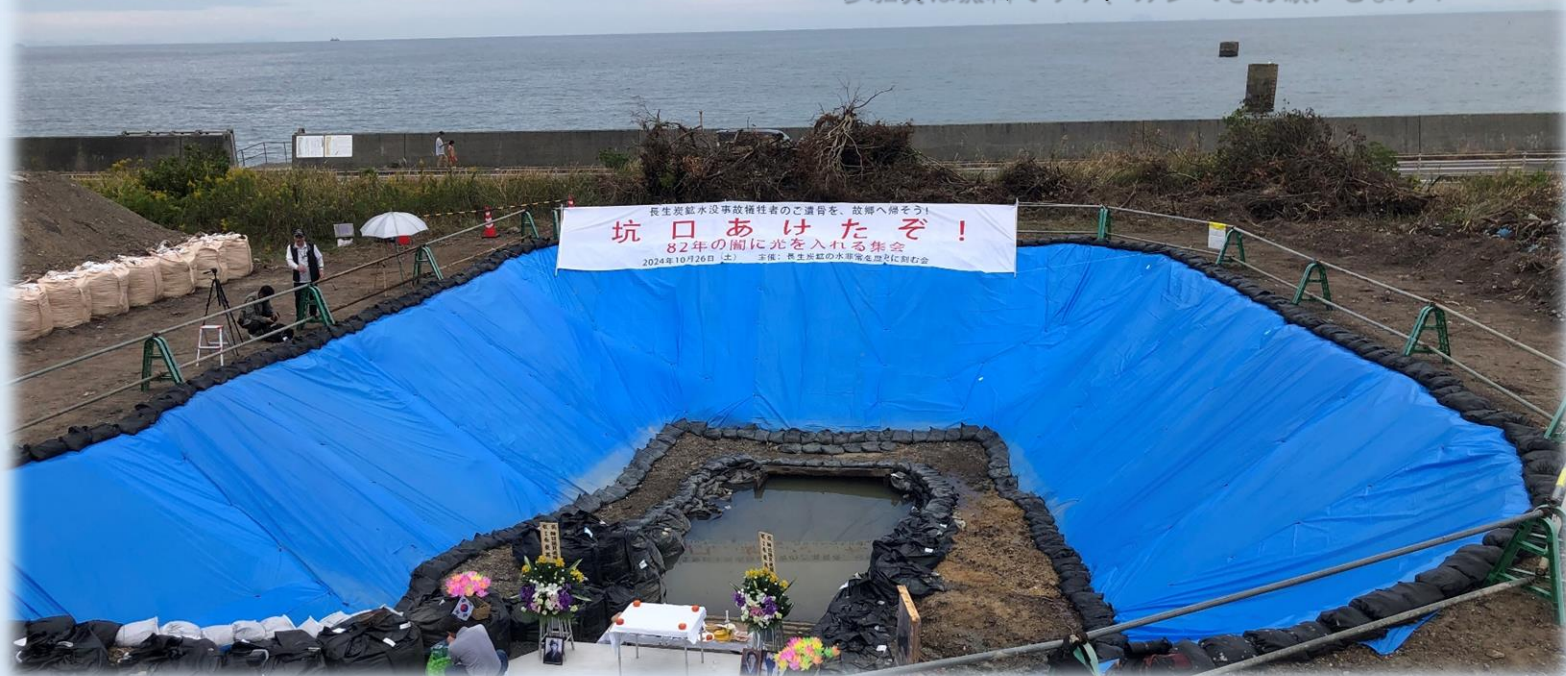


長生炭鉱水没事故 83 周年 犠牲者追悼集会

2025 年 2 月 1 日 (土)

参加費は無料ですが、カンパをお願いします！



○追悼式

11:00~12:30 追悼ひろば

(宇部市床波 1 丁目 3271 番 ※床波漁協前)にて
遺族の皆様による追悼行事
日韓青少年による若者アピール など



○伊左治佳孝さんの遺骨潜水調査見守り

13:30~16:30 坑口ひろば

※潜水調査の予定は 1月31日(金) 13:30~
2月1日(土) 13:30~
2月2日(日) 9:00~

★第 2 次クラウドファンディング 12 月 10 日開始!
坑口補強工事&DNA 鑑定・遺骨返還を実現しましょう

【主催】長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会(共同代表 井上洋子 佐々木明美)

事務局 755-0031 宇部市常盤町 1-1-9 宇部緑橋教会内

【お問い合わせ先】 090-4803-5319 (井上) [Mail] chouseikizamukai@gmail.com

※日々の情報はホームページでお知らせします! <https://www.chouseitankou.com/>



長生炭鉱水没事故、国も解決に動く時だ!


床波海岸の海から突き出ている二本のピーヤ（排気・排水筒）は、かつて、この地に長生炭鉱という海底炭鉱があった名残です。1942年2月3日朝、坑口からおよそ1km付近の坑道の天盤崩壊で海水が浸入し、坑内労働者183人が犠牲になりました。そのうち136人は日本が植民地支配した朝鮮半島から強制連行された、あるいは生活苦から渡日を余儀なくされた朝鮮人でした。

この事故は戦争遂行のために安全を度外視して石炭を掘り続け、「尊い命」が犠牲となった人災であると言わざるを得ません。今なお、183人の犠牲者の遺体は冷たい海の底に眠ったままです。

当時、事故の詳細は市民には知らされず、長い間、この事実は闇に葬られていましたが、市民の手で事実が明らかになり、1992年より事故の日に合わせて犠牲者遺族を招いて追悼集会（追悼式）を開催するようになりました。そして、2013年、犠牲者全員の名前を記した追悼碑を建立しました。

2024年9月市民は坑口を開け、遺骨調査を開始しています。日本政府はいつまでも市民任せにせず、国の事業として協力・参加するときです!

追悼ひろば
11:00~12:30
宇部市床波1丁目3271番
※床波漁協前




会場はココ

徒歩で10~15分

会場案内

坑口ひろば
13:30~16:30
JR宇部線側より長生炭鉱殉難者の碑に向かって入った場所



Googleマップで長生炭鉱殉難者の碑をめよう!

車でお越しの方は、床波漁港の駐車場をご利用ください。

会場はココ

第2次クラウドファンディングにご協力をお願いします!

第1次クラウドファンディングでは1200万円（郵貯口座への入金を含む）が集まり、2024年9月坑口を開き、10月26日国内外からご遺族20名を招いてマスコミ含め250名の参加で坑口前にて犠牲者への追悼を行いました。

10月30日に開いた坑道の潜水調査が行われました。200m潜水し、遺骨調査が可能であることが確認されました。坑口を開けたことによる新たな課題として、潜水調査を持続するための坑道入口の補強工事に400万円、遺骨発掘後のDNA鑑定・遺骨返還事業に200万円、合わせて600万円が2025年の遺骨返還の予算として必要となっています。第2次クラウドファンディングを12月10日から2月15日までの2か月間実施します。ご協力お願いいたします。

目標600万円 クラウドファンディング実施期間 2024.12.10-2025.2.15

●潜水調査を持続するための坑道入口の補強工事400万円、遺骨発掘後のDNA鑑定・遺骨返還事業200万円

ご支援下さる方はコチラ>> <https://for-good.net/project/1001424>

クラウドファンディングのページから…が難しい方は…「刻む会」の郵便振替口座に直接入金をお願いします!

※備考欄に「坑口カンパ」と明記 なお、「坑口カンパ」明記のものには領収書は発行しません。ご了承ください。

☐座番号 01590-7-32405 ☒名義 長生炭鉱の「水非常」を歴史に刻む会

(ゆうちょ銀行 店番 159 店名一五九 口座番号 0032405)

for Good!

